

1 次の□にあてはまる言葉や記号を答えなさい。

(1) 立体を^{へん}にそって切り開いてできた図を□といいます。

展開図は、立体を^{へん}にそって切り開いた図。

(2) 立体を見たままかいた図を□といいます。

見取図は、立体を見たままかいた図。

(3) 図1は立方体を見たままかいた図で、図2はその立方体を^{へん}にそって切り開いてできた図です。

① 図2を組み立てたとき、点Aと重なる点は点□です。

点Aを90度回転させると、点コと重なる。

② 図2の点アは、図1の頂点^{ちよう}□^{おう}に対応しています。

図2で、点Aは辺で点B, D, アとつながっている。図1では、頂点Aは辺で頂点B, D, Eとつながっているの、点アは頂点Eに対応している。

③ この立方体がさいころの場合、図2の③の面の目の数が1であるとする
と、目の数が6の面は□の面です。

組み立てたとき、①の面と向かい合う面なので、⑤の面。

(1)	展開図	
(2)	見取図	
(3)	①	点 コ
	②	頂点 E
	③	⑤ の面

図1

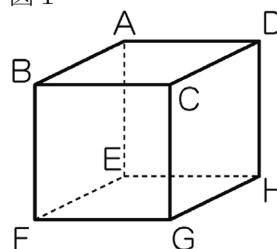
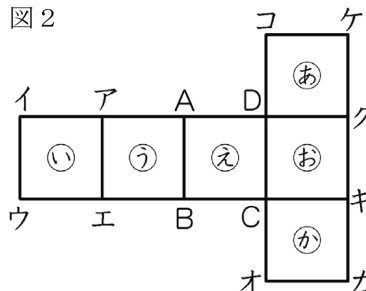
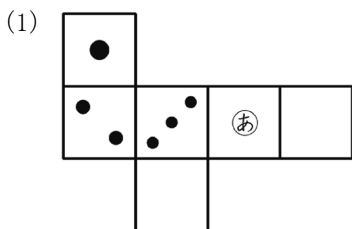


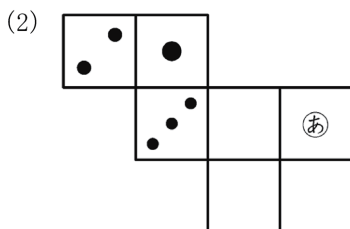
図2



2 次の(1), (2)の図は、どちらもさいころ^{てん}の展開図です。⑥の面の目の数をそれぞれ求めなさい。



2の面と向かい合うので、
 $7 - 2 = 5$

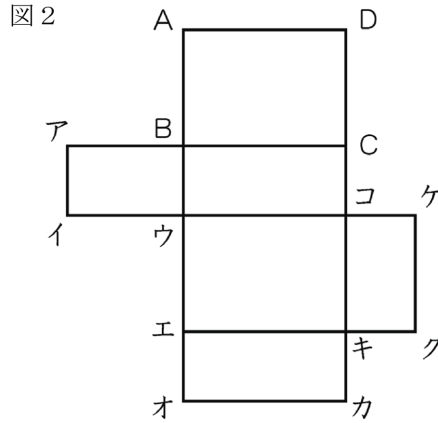
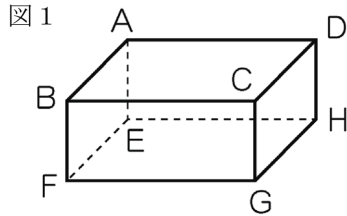


3の面と向かい合うので、
 $7 - 3 = 4$

(1)	5
(2)	4



- 3 図2は、図1の直方体 $ABCD - EFGH$ の展開図です。これについて、あとの各問かいに答えなさい。



(1)	点	ケ
(2)	辺	AE

- (1) 図2を組み立てたとき、点Cと重なる点はどの点ですか。

点Cを90度回転させると、点ケと重なる。

- (2) 図2の辺へんアイは、図1のどの辺おうに対応しますか。

点Aは頂点A、点Iは頂点Eに対応しているので、辺アイに対応している辺は、辺AE。



4 図2は、図1の立方体の展開図です。これについて、あとの各問いに答えなさい。

図1

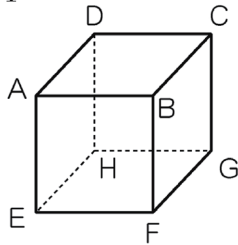
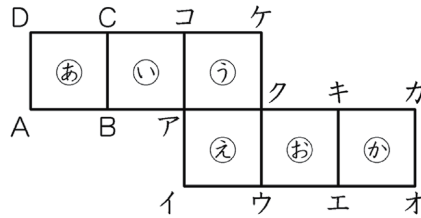


図2



(1)	頂点	F
(2)		か の面

(1) 図2の点アは、図1のどの頂点（ちょうおう）に対応していますか。

図2で、点Bは辺で点A, C, アとつながっている。図1では、頂点Bは辺で頂点A, C, Fとつながっているの、点アと対応しているのは頂点F。

(2) 図の立方体がさいころの場合、図2の㊦の面の目が1であるとすると、6の目の面はどの面ですか。

組み立てたとき、㊦の面と向かい合う面なので、㊧の面。

5 図1は直方体の見取図、図2は展開図です。

(1) 図2を組み立てたとき、点Cと重なる点は、ア-コのどの点ですか。すべて答えなさい。

それぞれの点に対応する頂点をかくと、右の図3のようになる。
点Cと重なるのは、点オ、カである。

(2) 図2の点アは、図1のどの頂点（ちょうおう）に対応していますか。

点アは頂点Hに対応している。

図1

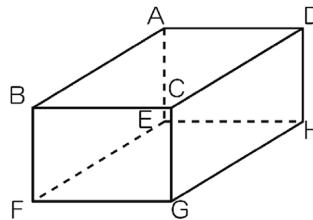
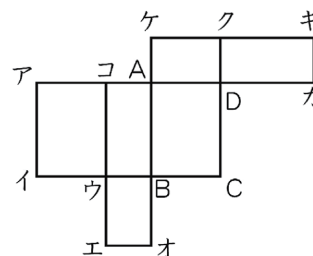


図2



(1)	点	オ, カ
(2)	頂点	H

図3

